

令和3年6月18日

一般社団法人 日本アマチュア無線連盟

会長 高尾 義則 殿

九州地方本部区域選出社員

JR6IKD 中嶋 邦浩

第10回定時社員総会

社員総会議事運営規定第14条に基づく準備書面

1. 第1号議題 令和2年度決算について【質問】

第2回定時社員総会時に日野岳専務理事は終身会員制度を廃止すれば次年度から黒字化できると断言され社員総会で終身会員制度を廃止したいとの承諾を図られ社員からは黒字化出来るのであればやむなしとの判断から賛同を得られました。

その後黒字化できなかった責任を取る意味からJARLの最前線から退かれたと思っておりましたが再度専務理事に返り咲かれましたが一向に説明通りの黒字化が出来ておらず、のど元を過ぎた事案と我々は思っておりません。

この責任は大きく第2号議題とも重複しますが任命されても責任を取る意味から辞退されるのが筋だと思いますが如何でしょうか。

毎年径削減は様々か角度から実施中と報告されていますが令和2年度中に経費削減効果が高かった案件のトップ3とその効果(金額)を教えてください。

2. 報告事項 令和2年度収支予算について【質問】

令和3年度は▲4270万円の赤字予算を作られています毎年赤字予算を作成されることに対してJARL会員もいい加減嫌気が指していますし入会している会員はこの先JARLはどう成って行くのか非常に不安です。

今の貯えから▲4000万円/年減らされて行くと残り6年でJARLは破産します。もう6年しか無いのです、6年後に考えるのではなく少し貯えが有る今のうちに真剣に根本的に見直して絶対黒字化させると言う意気込みを見せて再度予算構成を切にお願い致します。

予算を黒字化する予定年度を教えてください。

3. その他【電波法違反では】(添付ファイルを参照下さい)

以前、高尾会長が使っていたという無線機がオークションに出品されていましたがお金を掛けて改造して使わない手はないと思いますがEME申請なしに使うと電波法違反に成りますが如何でしょうか。

以上